



令和4年 2月 28日

かみせや

横浜市立上瀬谷小学校 学校だより

3月号

上瀬谷小学校教育目標

学び合う子

認め合う子

きたえ合う子

出会いに感謝して



学校長 大竹 貴子

子どもたちが登校する頃は、まだ立派な霜柱が立ち冷え込む日が続いていますが、温かい日差しに春の訪れを感じます。

先日、6年生が最後の校外学習に行ってきました。鎌倉では、山道を登り源頼朝像を見てから銭洗弁財天、段葛、鶴岡八幡宮を巡りました。午後のシーパラダイスでは、ショーや水族館を見学したり、友達と協力して巨大立体迷路にチャレンジしたりしました。汗だくになって迷路を回り、やっと出口から出てきた子どもたちの満足げな表情が印象的でした。あっという間の一日でしたが、とても和やかな時間が流れていました。また、その場その場にふさわしい行動ができていた6年生に感心しました。

今年度も、コロナ感染症に振り回された1年でしたが、いろいろな方とのうれしい出会いもたくさんありました。

その一つが、3年生が「瀬谷うど」について調べている中でお世話になった生産者の皆さんです。畑に囲まれた学校でしたが、今まであまりかわりをもてずにいました。今では、3年生の子どもたちは「あそこは○さんの畑だね。」「あのハウスで△さんがブドウを育てているよ。」などと言えるようになりました。また、上瀬谷小学校の卒業生の方が多く、昔は校庭に相撲の土俵があったことなども教えていただきました。これから、もっと皆さんから畑のことや上瀬谷小学校の昔の様子などを教えていただきたいと思います。

また、ズーラシアや金沢動物園のオカピの飼料を届けている方から、上瀬谷小の北側に植えてある「トウネズミモチ」の木を切らせてほしいというお申し出がありました。トウネズミモチは、オカピの主食の一つですが、なかなか見かけないそうです。学校としても剪定の手間がはぶけるので、喜んで承諾いたしました。早速、切って運んでいかれましたが、上瀬谷小の木の葉をオカピが食べていると想像すると、なんだかうれしくなりました。子どもたちも、動物が身近に感じられると思います。来年、金沢動物園に行く1年生もオカピに会えるのが楽しみになることでしょう。

元バスケットボールオリンピックの小磯選手、東京オリンピックのソフトボールで金メダルをとった峰選手との出会いも子どもたちに夢や希望を与えてくださいました。特に、峰選手が瀬谷中学校のソフトボール部で練習に励んでいたお話や、「子どもの頃は、夢がいっぱいあっていい。」という言葉に勇気をもらえた子どもたちも多かったと思います。

この他にもいろいろな方と出会い、子どもたちは刺激を受け成長した一年でした。一年間にわたり、本校の教育活動に対しまして、保護者の方々及び地域の方々にはご理解とご協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。